

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月9日

上場会社名 雪印メグミルク株式会社

上場取引所 東 札

コード番号 2270 URL <http://www.megmilk-snowbrand.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高野瀬 忠明

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 小西 寛昭

TEL 03-3226-2124

四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	268,237	—	11,388	—	13,251	—	9,674	—
21年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	152.61	—
21年3月期第3四半期	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	300,326	92,780	30.4	1,317.91
21年3月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 91,231百万円 21年3月期 一百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	385,000	—	12,000	—	13,000	—	9,500	—	137.23

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有
新規 1社 (社名 日本ミルクコミュニティ株式会社) 除外 1社 (社名)
詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- | | |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更 | 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|----|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第3四半期 | 70,751,855株 | 21年3月期 | 一株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第3四半期 | 1,527,398株 | 21年3月期 | 一株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第3四半期 | 63,393,945株 | 21年3月期第3四半期 | 一株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社は平成21年10月1日に日本ミルクコミュニティ株式会社と雪印乳業株式会社が経営統合し、両社を完全子会社とする共同持株会社として設立されました。当連結会計年度が第1期となるため、前期実績及び前年同四半期実績はありません。
2. 本資料の第3四半期連結累計期間実績には、日本ミルクコミュニティ株式会社の平成22年3月期 第2四半期連結累計期間実績は含まれておりません。
3. 業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、海外経済の回復を背景に輸出・生産において持ち直しの動きがみられるものの、政府から「緩やかなデフレ」状況であるとの認識が示されるなど依然として厳しい状況が継続しております。

食品業界にとっても、厳しい雇用・所得環境が続く中で、個人消費の低迷やPB商品を始めとする低価格化が進むなど、事業環境は難しい状態が継続しております。

このような経営環境のなか、当社は平成21年10月1日、日本ミルクコミュニティ㈱と雪印乳業㈱を経営統合し、両社を完全子会社とする共同持株会社として設立、企業価値を最大化すべく新たなスタートを切りました。

新体制の下、当第3四半期連結累計期間において雪印メグミルクグループは主力チーズブランド「雪印北海道100」シリーズや、プレーンヨーグルト「ナチュレ恵」等の拡販に注力する一方で、乳酸菌の新たな健康効果に関する研究成果を発表する等、積極的な取り組みを実施しました。

また、原料乳価格等の原材料費の上昇を吸収すべくプロダクトミックスの改善や、調達、生産、物流、営業のコスト構造改革等、雪印メグミルクグループとしてのシナジー効果を発揮するための取り組みに努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高268,237百万円、営業利益は11,388百万円、経常利益は13,251百万円、四半期純利益は9,674百万円となりました。

なお、当社の設立に際し、雪印乳業㈱を取得企業として企業結合会計を行っているため、当第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年12月31日まで）の連結経営成績は、取得企業である雪印乳業㈱の当第3四半期連結累計期間の連結経営成績を基礎に、日本ミルクコミュニティ㈱の当第3四半期連結会計期間（平成21年10月1日から平成21年12月31日まで）の連結経営成績を連結したものとなります。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりです。

①乳製品事業

当事業には、乳製品（チーズ、バター、粉乳等）、油脂（マーガリン等）、育児品（乳幼児用粉乳等）等の製造・販売が含まれております。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、乳製品部門において、「さけるチーズ」の販促が奏功し好調に推移したものの、原料乳製品において需要低迷により苦戦しました。また、油脂部門は主力の「ネオソフト」が好調でした。

この結果、当事業における売上高は133,968百万円となりました。

②乳飲料事業

当事業には、飲料（牛乳類、果汁飲料等）、ヨーグルト、デザート等の製造・販売が含まれております。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、飲料部門において、市場全体で牛乳消費が落ち込んだものの、加工乳の伸長による一定のカバー効果がありました。また、ヨーグルトが堅調に推移しました。

この結果、当事業における売上高は86,460百万円となりました。

③飼料・種苗事業

当事業には、牛用飼料、牧草・飼料作物種子、野菜種子等の製造・販売が含まれております。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、配合飼料の販売価格が低下したことなどにより減収となりました。

この結果、当事業における売上高は33,786百万円となりました。

④その他事業

当事業には、不動産賃貸、共同配送センター事業等が含まれております。当第3四半期連結累計期間における売上高は、23,508百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

※ 経営統合にともなう、資産・負債の変化

本経営統合は企業結合会計の「取得」に該当するため、平成21年10月1日付の経営統合にあたっては、会計上の取得企業である雪印乳業(株)が日本ミルクコミュニティ(株)の平成21年10月1日時点の資産・負債を時価で取得したものととして会計処理を行い、6,938百万円を「のれん」として計上しました。この「のれん」は5年で償却することとし、当第3四半期連結会計期間以降、四半期連結会計期間毎に約346百万円の「のれん」償却額を販売費として計上する予定です。

なお、雪印乳業(株)が経営統合により取得した当社株式は、連結自己株式の扱いとなりました。

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、300,326百万円となりました。うち流動資産は124,798百万円、固定資産は175,528百万円であります。

流動資産の主な内訳は、受取手形及び売掛金66,486百万円、商品及び製品25,581百万円であります。

固定資産の主な内訳は、有形固定資産133,241百万円、無形固定資産11,906百万円、投資その他の資産30,380百万円であります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、207,545百万円となりました。うち流動負債は127,963百万円、固定負債は79,582百万円であります。

流動負債の主な内訳は、支払手形及び買掛金55,188百万円、短期借入金47,117百万円であります。

固定負債の主な内訳は、長期借入金45,125百万円であります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、92,780百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、10,193百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの原因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、12,957百万円の収入となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益が12,555百万円となったこと、売上債権の増加によるキャッシュ・フローの減少が4,561百万円となったこと、たな卸資産の減少によるキャッシュ・フローの増加が1,300百万円になったこと、仕入債務の減少によるキャッシュ・フローの減少が3,013百万円となったことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、5,528百万円の支出となりました。

これは主に、有形及び無形固定資産の取得により5,688百万円を支出したことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、7,037百万円の支出となりました。

これは主に、長期借入金の返済によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年10月30日に公表いたしました業績予想数値に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規1社

日本ミルクコミュニティ㈱

※当社は平成21年10月1日付にて日本ミルクコミュニティ㈱と雪印乳業㈱が経営統合し、両社を完全子会社とする共同持株会社として設立されました。設立に際し、雪印乳業㈱を取得企業として企業結合会計を行っているため、被取得企業である日本ミルクコミュニティ㈱を当第3四半期連結会計期間より新規連結しております。

(2) 簡便な会計処理

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の連結子会社の貸倒実績率等は前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、連結子会社の前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

②棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の連結子会社の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、連結子会社の第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定しております。

③固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

当第3四半期連結会計期間末
 (平成21年12月31日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	10,833
受取手形及び売掛金	66,486
有価証券	100
商品及び製品	25,581
仕掛品	858
原材料及び貯蔵品	8,110
繰延税金資産	5,474
その他	7,725
貸倒引当金	△373
流動資産合計	124,798
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物（純額）	29,892
機械装置及び運搬具（純額）	34,272
土地	65,356
その他（純額）	3,719
有形固定資産合計	133,241
無形固定資産	
のれん	6,591
その他	5,314
無形固定資産合計	11,906
投資その他の資産	
投資有価証券	16,315
繰延税金資産	8,785
その他	7,193
貸倒引当金	△1,914
投資その他の資産合計	30,380
固定資産合計	175,528
資産合計	300,326

(単位：百万円)

当第3四半期連結会計期間末
(平成21年12月31日)

負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	55,188
短期借入金	47,117
未払法人税等	710
賞与引当金	2,267
その他	22,679
流動負債合計	127,963
固定負債	
長期借入金	45,125
繰延税金負債	2,857
再評価に係る繰延税金負債	10,211
退職給付引当金	9,639
役員退職慰労引当金	251
ギフト券引換引当金	278
負ののれん	3,085
その他	8,132
固定負債合計	79,582
負債合計	207,545
純資産の部	
株主資本	
資本金	20,000
資本剰余金	17,581
利益剰余金	40,483
自己株式	△2,381
株主資本合計	75,683
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	134
繰延ヘッジ損益	254
土地再評価差額金	15,163
為替換算調整勘定	△4
評価・換算差額等合計	15,548
少数株主持分	1,549
純資産合計	92,780
負債純資産合計	300,326

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
売上高	268,237
売上原価	196,656
売上総利益	71,581
販売費及び一般管理費	60,192
営業利益	11,388
営業外収益	
受取利息	31
受取配当金	315
負ののれん償却額	757
持分法による投資利益	906
その他	1,052
営業外収益合計	3,062
営業外費用	
支払利息	997
その他	202
営業外費用合計	1,199
経常利益	13,251
特別利益	
固定資産売却益	174
その他	120
特別利益合計	294
特別損失	
固定資産売却損	0
固定資産除却損	304
減損損失	348
統合関連費用	245
その他	92
特別損失合計	991
税金等調整前四半期純利益	12,555
法人税等	2,695
少数株主利益	185
四半期純利益	9,674

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間
 (自 平成21年4月1日
 至 平成21年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	12,555
減価償却費	5,939
減損損失	348
持分法による投資損益(△は益)	△906
のれん償却額	346
負ののれん償却額	△757
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,184
退職給付引当金の増減額(△は減少)	241
ギフト券引換引当金の増減額(△は減少)	△4
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△90
固定資産除売却損益(△は益)	130
受取利息及び受取配当金	△347
支払利息	997
売上債権の増減額(△は増加)	△4,561
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,300
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,013
その他	3,771
小計	14,766
利息及び配当金の受取額	472
利息の支払額	△990
解約金及び違約金の支払額	△153
法人税等の支払額	△1,137
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,957
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△99
貸付けによる支出	△134
貸付金の回収による収入	345
有形及び無形固定資産の取得による支出	△5,688
有形及び無形固定資産の売却による収入	191
投資有価証券の取得による支出	△173
投資有価証券の売却による収入	31
その他	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,528

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間
 (自 平成21年4月1日
 至 平成21年12月31日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△6,783
長期借入れによる収入	13,200
長期借入金の返済による支出	△5,568
社債の償還による支出	△6,200
配当金の支払額	△1,191
少数株主への配当金の支払額	△37
その他	△456
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,037
現金及び現金同等物に係る換算差額	100
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	491
現金及び現金同等物の期首残高	6,953
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	2,748
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,193

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) セグメント情報
〔事業の種類別セグメント情報〕

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)						
	乳製品 (百万円)	乳飲料 (百万円)	飼料・種苗 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	131,077	86,407	33,090	17,662	268,237	—	268,237
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	2,891	53	695	5,845	9,486	(9,486)	—
計	133,968	86,460	33,786	23,508	277,724	(9,486)	268,237
営業利益	8,793	766	884	901	11,345	43	11,388

- (注) 1 事業区分は、製品の種類及び販売市場の類似性を考慮して、区分しております。
2 各事業区分の主要な製品
(1) 乳製品 …………… 乳製品(チーズ、バター、粉乳等)、油脂(マーガリン等)、育児品(乳幼児用粉乳等)等
(2) 乳飲料 …………… 飲料(牛乳類、果汁飲料等)、ヨーグルト、デザート
(3) 飼料・種苗 …………… 牛用飼料、牧草・飼料作物種子、野菜種子等
(4) その他 …………… 不動産賃貸、共同配送センター事業等
3 当第3四半期連結会計期間において、日本ミルクコミュニティ(株)と雪印乳業(株)の経営統合により、乳飲料事業における資産が96,618百万円、その他事業における資産が3,264百万円増加しております。

(追加情報)

平成21年10月1日の日本ミルクコミュニティ(株)と雪印乳業(株)の経営統合により、事業の種類別セグメントの再編を行い、従来の「食品事業」につきましては、雪印乳業(株)の主たる事業である「乳製品事業」と日本ミルクコミュニティ(株)の主たる事業である「乳飲料事業」に区分しております。

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)については、全セグメントの売上高の合計額に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)については、海外売上高は連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成21年10月1日に日本ミルクコミュニティ(株)と雪印乳業(株)が経営統合し、両社を完全子会社とする共同持株会社として設立されました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本金は20,000百万円、資本剰余金17,581百万円、利益剰余金40,483百万円となっております。

6. その他の情報

(企業結合等関係)

当第3四半期連結会計期間(自平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

(パーチェス法の適用)

1. 被取得企業の名称及びその事業の内容、企業結合を行った主な理由、企業結合日、企業結合の法的形式並びに結合後企業の名称及び取得した議決権比率

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

日本ミルクコミュニティ(株) 食料品製造卸売業

(2) 企業結合を行った主な理由

両社が有する経営資源を一体的に活用することにより、持続性のある成長と一層の企業価値向上を図るため。

(3) 企業結合日

平成21年10月1日

(4) 企業結合の法的形式

株式移転

(5) 結合後企業の名称

雪印メグミルク(株)

(6) 取得した議決権比率

100%

2. 四半期連結会計期間及び四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間
平成21年10月1日から平成21年12月31日まで

3. 被取得企業の取得原価及びその内訳

取得の対価	当社普通株式	16,557百万円
取得に直接要した費用	アドバイザー費用等	95百万円
取得原価		16,652百万円

4. 株式の種類別の交換比率及びその算定方法並びに交付した株式数及びその評価額

(1) 株式の種類別の交換比率

会社名	当社	雪印乳業(株)	日本ミルク コミュニティ(株) 普通株式	日本ミルク コミュニティ(株) A種類株式
株式移転比率	1.0	0.2	0.48	0.96

(2) 株式交換比率の算定方法

雪印乳業(株)は大和証券エスエムビーシー(株)を、日本ミルクコミュニティ(株)はPwCアドバイザー(株)をそれぞれ第三者機関として選定して株式交換比率の算定を依頼し、その算定結果をもとに当事者間で協議の上、算定しました。

(3) 交付した株式数及びその評価額

交付した株式数	10,416,000株
交付した株式の評価額	16,557百万円

5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん

6,938百万円

(2) 発生原因

雪印メグミルクグループ一体となった機動的な事業運営と、グループ経営資源の有効活用を実現することにより将来期待される超過収益力であります。

(3) 償却方法及び償却期間

5年間にわたる均等償却

〔参考〕平成22年3月期 雪印メグミルク(株)第3四半期決算短信参考資料

1. 連結経営成績（累計）

(1) 今回開示ベース：上期雪印乳業(株)連結業績に、経営統合後の第3四半期連結業績を加算したものの

	第2四半期累計 (4～9月)	第3四半期 (10～12月)
雪印乳業(株) (連結)	○	○
日本ミルクコミュニティ(株) (連結)	×	○

(金額：億円)

	第2四半期累計 (H21.4～H21.9)		第3四半期 (H21.10～H21.12)		第3四半期累計 (H21.4～H21.12)		年度業績予想 (H21.4～H22.3)	
	実績	売上比	実績	売上比	実績	売上比	予想	進捗率
売上高	1,405	(100.0%)	1,276	(100.0%)	2,682	(100.0%)	3,850	(69.7%)
営業利益	58	(4.2%)	55	(4.3%)	113	(4.2%)	120	(94.9%)
経常利益	71	(5.1%)	60	(4.8%)	132	(4.9%)	130	(101.9%)
四半期純利益	53	(3.8%)	43	(3.4%)	96	(3.6%)	95	(101.8%)

(注) 数値については、雪印乳業(株) (連結) ・日本ミルクコミュニティ(株) (連結) 間の連結消去後の数値で表示しております。

(2) 【参考】前年同期比較ベース：前年同期比較を容易にするために、平成21年4月に経営統合を実施したと仮定した場合の参考数値

	第2四半期累計 (4～9月)	第3四半期 (10～12月)
雪印乳業(株) (連結)	○	○
日本ミルクコミュニティ(株) (連結)	○	○

(金額：億円)

	前年実績 (H20.4～H20.12)		当期実績 (H21.4～H21.12)		前年増減		年度業績予想 (H21.4～H22.3)	
	実績	売上比	実績	売上比	金額	増減率	予想	進捗率
売上高	3,984	(100.0%)	3,809	(100.0%)	△175	(95.6%)	5,050	(75.4%)
営業利益	115	(2.9%)	135	(3.6%)	20	(117.8%)	135	(100.6%)

(注1) 数値については、雪印乳業(株) (連結) ・日本ミルクコミュニティ(株) (連結) 間の連結消去後の数値で表示しております。

(注2) 連結売上高および営業利益の前年増減差異は以下の通りです。(金額：億円)

		第2四半期累計			第3四半期			第3四半期累計		
		前期	当期	増減	前期	当期	増減	前期	当期	増減
売上高	雪印乳業(株) (連結)	1,508	1,405	△103	774	756	△17	2,283	2,162	△121
	日本ミルクコミュニティ(株) (連結)	1,285	1,247	△38	603	589	△14	1,889	1,837	△52
	グループ間消去他	△140	△120	20	△47	△69	△22	△187	△189	△1
	雪印メグミルク(株) (連結)	2,653	2,532	△120	1,331	1,276	△54	3,984	3,809	△175
営業利益	雪印乳業(株) (連結)	48	58	10	46	50	3	94	109	14
	日本ミルクコミュニティ(株) (連結)	17	21	4	2	7	4	20	29	8
	「のれん」償却					△3	△3		△3	△3
	グループ間消去他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	雪印メグミルク(株) (連結)	65	80	14	49	55	5	115	135	20

(注3) 雪印乳業(株) (連結) および日本ミルクコミュニティ(株) (連結) の数値は、各グループ間の連結消去前の数値で表示しております。

※ 表中下線を付した数値は、四半期レビュー対象外の数値です。

2. 子会社2社のセグメント情報(累計)

(1) 雪印乳業(株)(連結)

(金額:億円)

セグメント別 売上高	H21.4~H21.12		
	前期	当期	増減
食品	1,735	1,672	△62
飼料・種苗	392	337	△54
その他	212	200	△11
合計	2,340	2,211	△129

セグメント別 営業利益	H21.4~H21.12		
	前期	当期	増減
食品	85	90	5
飼料・種苗	0	8	8
その他	8	8	0
合計	93	108	14

(注) 売上高及び営業利益は雪印乳業(株)(連結)における連結消去前の数値で表示しております。

(2) 日本ミルクコミュニティ(株)(連結)

(金額:億円)

セグメント別 売上高	H21.4~H21.12		
	前期	当期	増減
乳飲料	<u>1,723</u>	<u>1,642</u>	<u>△80</u>
食品	<u>91</u>	<u>115</u>	<u>23</u>
その他	<u>105</u>	<u>107</u>	<u>1</u>
合計	<u>1,921</u>	<u>1,865</u>	<u>△55</u>

セグメント別 営業利益	H21.4~H21.12		
	前期	当期	増減
乳飲料	<u>13</u>	<u>23</u>	<u>10</u>
食品	<u>2</u>	<u>1</u>	<u>△0</u>
その他	<u>4</u>	<u>3</u>	<u>△0</u>
合計	<u>20</u>	<u>29</u>	<u>8</u>

(注) 売上高及び営業利益は日本ミルクコミュニティ(株)(連結)における連結消去前の数値で表示しております。

※ 表中下線を付した数値は、四半期レビュー対象外の数値です。

3. 【参考】前年度末比較連結貸借対照表(平成21年3月末に経営統合を実施したと仮定した場合の増減)

(金額:億円)

	H21.3末	H21.12末	増減
現金及び預金	<u>103</u>	108	<u>5</u>
売掛債権	<u>594</u>	664	<u>70</u>
たな卸資産	<u>368</u>	345	<u>△23</u>
その他	<u>134</u>	129	<u>△5</u>
流動資産合計	<u>1,201</u>	1,247	<u>46</u>
有形固定資産	<u>1,558</u>	1,332	<u>△225</u>
無形固定資産	<u>58</u>	53	<u>△5</u>
投資有価証券	<u>157</u>	163	<u>5</u>
繰延税金資産	<u>102</u>	87	<u>△14</u>
のれん	<u>二</u>	65	<u>65</u>
その他	<u>56</u>	52	<u>△3</u>
固定資産合計	<u>1,933</u>	1,755	<u>△178</u>
資産合計	<u>3,135</u>	3,003	<u>△131</u>

	H21.3末	H21.12末	増減
買入債務	<u>580</u>	551	<u>△28</u>
短期有利子負債	<u>428</u>	471	<u>42</u>
その他	<u>236</u>	256	<u>20</u>
流動負債合計	<u>1,245</u>	1,279	<u>34</u>
長期借入金及び社債	<u>489</u>	451	<u>△38</u>
繰延税金負債	<u>187</u>	130	<u>△57</u>
その他	<u>229</u>	213	<u>△15</u>
固定負債合計	<u>906</u>	795	<u>△111</u>
負債合計	<u>2,152</u>	2,075	<u>△76</u>
少数株主持分	<u>17</u>	15	<u>△2</u>
株主資本他	<u>965</u>	912	<u>△52</u>
純資産合計	<u>983</u>	927	<u>△55</u>
負債・純資産合計	<u>3,135</u>	3,003	<u>△131</u>

※ 表中下線を付した数値は、四半期レビュー対象外の数値です。